

事例から学ぶ 原価管理の改善ポイントと間接費削減の着眼点

主催：有限責任監査法人トーマツ 静岡事務所

この度、有限責任監査法人トーマツ 静岡事務所では、企業の収益力向上と持続的成長に向けて、「事例から学ぶ 原価管理の改善ポイントと間接費削減の着眼点」セミナーを対面形式で開催いたします。

本セミナーでは、原価管理において陥りがちな失敗事例（製造業を意識した事例）を具体的に取り上げ、その原因を多角的に分析するとともに、原価管理の精度を高めるための実践的な改善ポイントを分かりやすく解説いたします。

原価管理は、企業の収益性や競争力の強化に直結する重要な業務ですが、制度や仕組みが形骸化したり、現場との連携が不足したりすることで、期待した効果が得られないケースも少なくありません。近年では、市場環境の変化やコスト上昇への対応が求められるなか、従来の管理手法では十分に対応しきれない企業も増えています。

加えて、本セミナーでは、比較的早期に成果につながりやすい間接費削減についてもご紹介します。間接費は、本業への影響を抑えながら取り組みやすい一方で、現場任せでは十分な成果に結びつきにくいテーマでもあります。そこで、事例を交えながら、見落としがちな改善の着眼点をお伝えします。

原価管理の見直し・強化を検討されている企業様や、既存の仕組みに課題を感じているご担当者様にとって、実践的なヒントや気づきを得ていただける絶好の機会です。ぜひこの機会にご参加ください。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

- 日時 2026 年 9 月 28 日（月）14 時 00 分～17 時 00 分（13:30 より受付開始）
- 開催形式 対面（葵タワー17 階 有限責任監査法人トーマツ 静岡事務所）及びオンライン
- 対象者 製造業等の経営者、原価管理に関わる責任者・管理職・担当者様向け
（会社規模を問わず、下記のような課題・要望をお持ちの皆様）
 - 原価管理を通じて収益力・競争力を強化したい
 - 経営層と現場の間で、原価管理に関する認識や運用にギャップがある
 - 原価管理の失敗事例や課題を学び、自社の業務改善に活かしたい
 - 原材料価格の高騰や事業環境の変化に対応できる原価管理体制を構築したい
 - 原価管理体制の導入/見直し、短期でのコスト削減を求められているが、具体的な進め方やポイントがわからない
- 定員 対面：30 名、オンライン：100 名
（※同業者の方、参加対象でない方、もしくはお申し込みが定員を超えた場合にはお断りする場合がありますので、ご了承ください。）
- 受講料 無料

■ セミナー内容

時間	テーマ	登壇
14:00～14:05	開催挨拶	有限責任監査法人トーマツ パートナー 望月 邦彦
【原価管理の失敗要因と改善ポイント】		
14:05～15:45	原価管理の全体像と事例から学ぶ改善ポイント	有限責任監査法人トーマツ シニアマネジャー 渡部 良太
【間接費削減の着眼点】		
15:55～16:35	間接費削減の着眼点と事例から学ぶ改善ポイント	合同会社デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー マネジャー 杉田 純一
【質疑・終了の挨拶等】		
16:35～16:55	質疑応答、総括	有限責任監査法人トーマツ
16:55～17:00	終了挨拶とアンケート記入のお願い	
17:00～17:30	ネットワーキング	

※講演テーマ・講師は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

■ 申込方法 Web サイト (<https://tohmatu.smartseminar.jp/public/seminar/view/68562>) よりお申し込みください。

【お申込み QR コード】



- ✓ 本講座の申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。
- ✓ ご回答いただく内容は、SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。
- ✓ 過去にデロイト トーマツ グループ各社のセミナーにお申込みいただいた方、または現在当グループのメールマガジンをご購読いただいている方は、ご設定済みの ID・パスワードで簡単にお申し込みいただけます。
- ✓ お申込みは 1 名様ずつのご登録が必要になります。
- ✓ まだ ID・パスワードをお持ちでない方は、上記 Web サイトより、[新規ユーザー登録はこちら]をクリックし、ID・パスワードを設定してユーザー登録をお願いします。その後、設定した ID・パスワードでログインしてセミナーにお申込ください。
- ✓ お申込が完了しましたら、システムより自動配信にて「申込完了」メールをお送りいたします。開催 1 週間前までに、マイページのご案内メールを送信いたします。
- ✓ Web よりお申込ができない方は、セミナー事務局までご連絡ください。
- ✓ なお、Gmail や Yahoo!メール等のフリーメールアドレスでご登録の場合には、メールが届かない可能性があります。
- ✓ ご登録いただいた際にメールの配信がない場合には、事務局までご連絡ください。
- ✓ フリーアドレスではなく、お客様ご所属の企業・組織のメールアドレスにてご登録（既にご登録済みの方はご変更）いただきますようお願いいたします。

■ 申込締切 2026 年 9 月 27 日（日） 23:55

■ 注意事項

定員になり次第、お申込は締め切らせていただきます。

講義の録画・録音・撮影・投影等をご遠慮ください。

■ 問い合わせ先

有限責任監査法人トーマツ 静岡事務所
担当：磯村
Mail：jpshizuokaseminar@tohmatu.co.jp
TEL：054-273-8091

※Web よりお申し込みができない場合は、上記までご連絡ください。

■ 会場（右地図ご参照）

静岡県静岡市紺屋町 17 - 1 葵タワー17 階

有限責任監査法人トーマツ セミナールーム（駐車場は各自お手配ください。）



■ 当日ご持参いただくもの

受講票 及び 名刺

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ グループ合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 30 都市に約 2 万人の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト、www.deloitte.com/jp をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は<http://www.deloitte.com/jp/about> をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける 100 を超える都市（オーストラリア、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務・法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約 9 割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの改革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来 175 年余りの歴史を有し、150 を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの 45 万人超の人材の活動の詳細については、www.deloitte.com をご覧ください。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2026. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301